

科目名	ヒトの情報処理／人間情報システム	単位数	2単位	学期	後期
担当教員	上西園 武良		実務経験の有無		×
科目区分	カリキュラムマップを表示する	関連するディプロマポリシー			
ナンバリング	X-31-A-2-130162	経営情報学部C：情報や情報システムの利活用方法を習得し、仕事や生活に活用できること			
授業の目的	<p>ヒトの体内では種々の情報処理が行われている。動物の種としてのヒトの情報処理としては、遺伝情報の伝達・発現がある。一方、動物の個体としてのヒトについては、覚醒時には入力系・情報処理系・出力系を備えた「情報システム」として捉えることができ、睡眠時においても、脳内において情報処理系は活発に働いている。本講義では、これらの内容を詳述し、情報処理の観点から人間に対する理解を深めることを主眼とする。</p> <p>【対応するディプロマポリシー】仕事の仕組みを系統的に考え、データを重視した論理的な判断ができること。</p>				
学修到達目標	ヒトの情報処理のしくみ・特性を数理的に説明できる。				
実務経験との関連性					

授業計画	
第1回	種の情報処理1
第2回	種の情報処理2、数学的補足：指数
第3回	種の情報処理2、有効数字

第4回	覚醒時の情報処理：入力系(1) 感覚の種類
第5回	入力系(2) 色覚・立体視
第6回	入力系(3)、数学的補足：三角法
第7回	入力系(4)：小テスト1回目
第8回	入力系(5)：照度・聴覚
第9回	入力系(6)：味覚・嗅覚・触覚・感覚一般
第10回	入力系(7) ウェーバー・フェヒナーの法則
第11回	情報処理系(1)
第12回	情報処理系(2)、小テスト2回目
第13回	出力系

第14回	睡眠時の情報処理(1)：睡眠
第15回	睡眠時の情報処理(2)：レム睡眠
第16回	定期試験

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	2時間。前年度資料にて該当部分を予習。
【復習】時間・内容	2時間。配布資料にて復習。特に計算問題は独力でできるようにしっかり復習する。

成績評価	
評価基準・方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小テスト2回（各10点、計20点）と期末試験（80点）の合計（100点）で評価する。 ・ 授業の2/3以上に出席していることを期末試験の受験資格とする。 ・ 期末試験は「電卓（通信機能なし）」以外は持ち込み不可（小テストは持ち込み可）。
フィードバック方法	小テストは採点して、解説を行う。

アクティブラーニング	
実施の有無	×
実施内容	

教科書/参考書	計算問題練習用としてWEB配布する冊子を使用する。
受講上の留意点等	毎回、数値計算を行うので平方根 ($\sqrt{\quad}$) 計算機能のある電卓を持参すること。
JABEE	